

旬の人

男子ソフトテニス部員2年生8人が、北海道中学生団体対抗ソフトテニス大会(12月18日・札幌市開催)に出場し、男子団体の部で第3位に輝いた。今月22日に出場する全道大会個人戦(砂川市開催)でも健闘を誓う。顧問・船戸真也教諭。



全道3位に満足せず、さらに上を目指します

かみ び せいちゅうがっ こう ぶ
上美生中学校ソフトテニス部

全道大会は十勝大会に比べ雰囲気が違います。十勝大会で優勝して全道大会に出場しましたが、全道はレベルが高いと感じました(山田修平主将)。準決勝では2対1で負けました。夏にはもう一度全道大会に出場して、負けた光陵中学校(岩見沢市)に勝ちに行きます(武藤駿輔)。テニスはスマッシュを打って得点を決めた瞬間が何ともいえません。岩見沢の選手には必ずリベンジします(片倉惇)。初めての全道大会は雰囲気がかなり違いましたが、思ったより緊張しないでプレーができました。これも日ごろの練習の成果だと思います(伊藤健太)。出場は1試合だけでしたが、満足するプレーができなかったのが残念です。3年生の夏の大会では全道一になるように頑張ります(中島滉

介)。全道3位はうれしいです。ソフトテニス部員が一丸となって戦ったことが好成績を収めることができた理由だと思います(森本貴寛)。全道大会はあまり良いプレーができませんでした。夏に行われる団体戦に出場できるよう、これからさらに練習に励んでいきたいと思います(浅沼晃洋)。十勝大会と違い全道大会では対戦相手をまったく知らないの、思い切ったプレーができないところがありました。しかし、久しぶりの勝利が全道大会だったのでとても満足しています(中嶋一貴)。個性的なチームだと思いますので、みんなの個性をさらに引き出してもっと上を目指していきたいと思います。今月22日に行われる全道大会の個人戦でも頑張ります(山田修平)。

▼新しい年が始まりました。歳をとるたびに、過ぎていく時間のスピードが早くなっていくような気がします。新しい仕事も、環境も、人との出会いも、辛いことも、楽しいことも、この世に起こることに無駄なことはない。そう思って、今年1年過ごそうと思っています。(S)

▼新年の楽しみといえば年賀状。出すのは大変ですが、いただくのはうれしいですね。子どものころは、イモを彫刻刀で彫った「はんこ」を使い、オリジナルの年賀状を1枚1枚作ったものでした。最近はパソコンの印刷が多いようですが、それでも一筆添える心遣いはうれしいものですね。(H)



▼先日、22年ぶりにサザンのコンサートに行ってきました。デビュー以来27年経っても、ドームを一杯にできるのですから、ホントにすごいグループです。また、観客の年齢構成の幅がかなり広いので私でも安心して行けるのがいいですね。(N)

▼新しい1年がスタートしました。今年も、皆さんに親んでもらえる誌面づくりを心掛けます。さて、ある占いで、「来年からは大殺界になるので、今年は気を引き締めて心の準備を」と書いてありました。来年はどうなるのだろうか、早くも1年後の心配をしています。(K)

人の動き

人口	18,919人(+16)	世帯数	6,933戸(+5)
女性	9,828人(+10)	男性	9,091人(+6)

平成17年12月31日現在 / () 書きは前月比

芽室町総合情報誌すまいる1月号の1冊当たりの印刷経費は約94円です